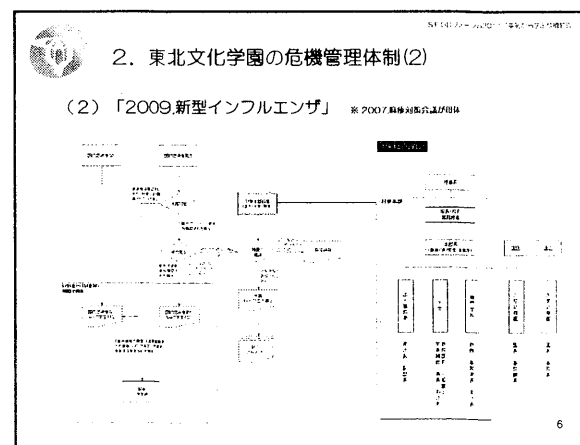
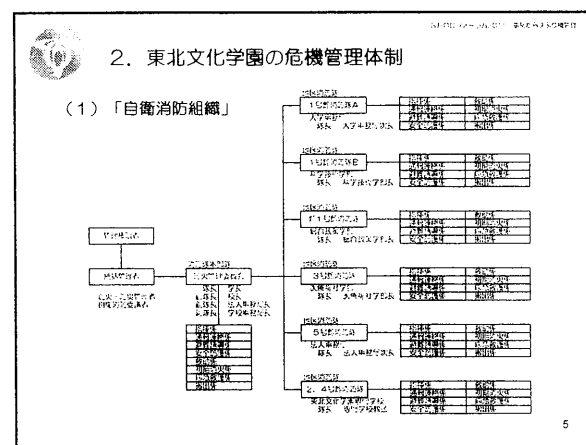
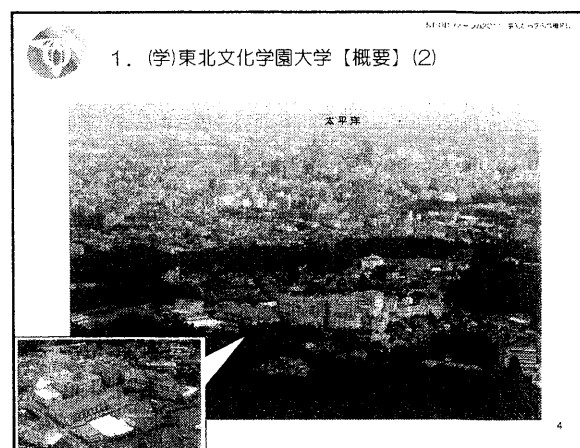
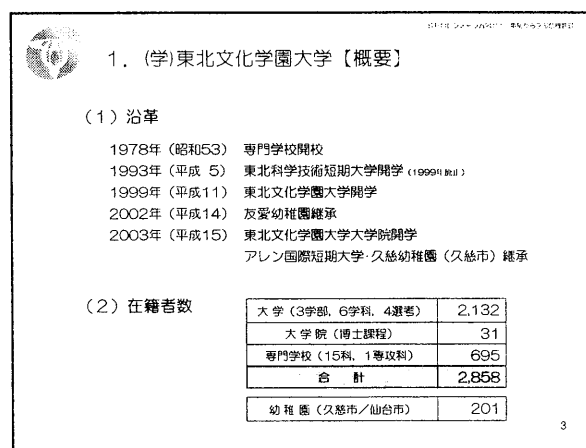
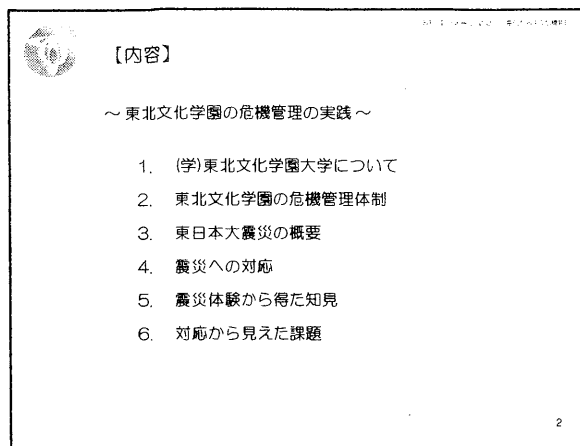
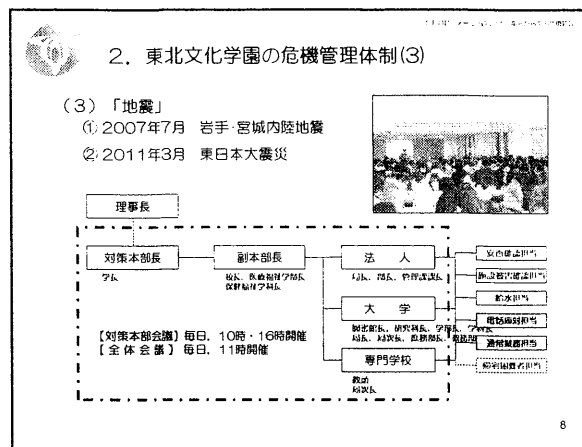
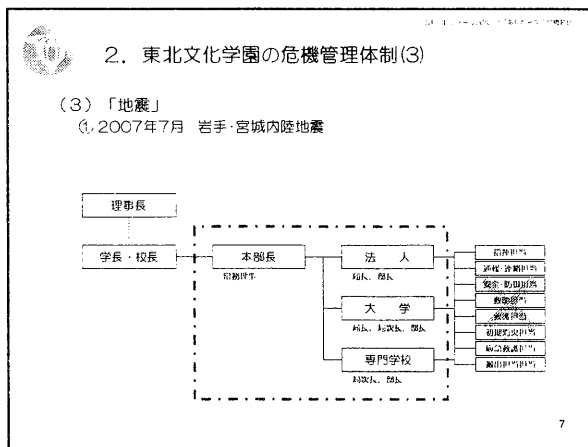






3. 東日本大震災の概要

発生日	2011年3月11日(金) 14時46分	
震源地	宮城県牡鹿半島 東南東沖130kmの海底	
規模	マグニチュード 9.0	
最大震度	7(宮城県栗原市) 【参考】 仙台市青葉区: 6弱	
被害状況	死者	15,689人
	行方不明者	4,744人
	避難生活者	91,552人

【出典】内閣府「緊急対策本部発表」(平成23年3月11日)

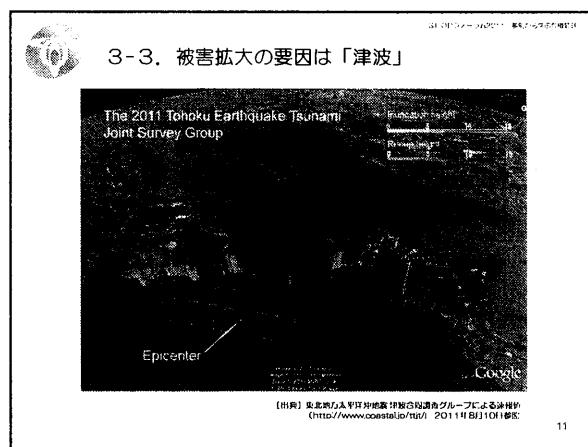
3-2 主な地震との比較

3-2. 主な地震との比較

#	地震名	M	最大震度	人的被害		建物被害	
				死者	行方不明	全壊	半壊
1	阪神・淡路大震災 (兵庫県・大阪府)	7.3	7	6,434	3	104,906	144,274
2	島根県西部地震 (広島県・島根県)	7.3	6強			435	3,101
3	茨城地震 (茨城県・栃木県)	6.7	6弱	2		70	774
4	十勝沖地震 (北海道)	8	6弱	1	1	116	386
5	新潟県中越地震 (新潟県・富山県)	6.8	7	68		3,175	13,810
6	能登半島地震 (石川県・富山県)	6.9	6強	1		886	1,740
7	新潟県中越後地震 (新潟県)	6.6	6強	15		1,331	5,709
8	岩手・宮城内陸地震 (岩手県・宮城県)	7.2	6強	17	6	30	146
9	東北地方太平洋沖地震 (宮城県・福島県)	9	7	16,103	4,784	110,826	134,379

※ ①(出典)「気象庁」データ及び内閣府「阪神・淡路大震災被害総覧」から作成

10



4. その時、何をしていたか！?

- 授業、後期定期試験は終了
- 定年退官される先生の最終講義
- 学位記授与式/卒業式の準備
- 後期入試の準備
- 他大学の研究者を招いて研究会開催

キャンパスには
約500人がいました！

■14時46分ではまった校門
■中庭に群集した学生と教職員

4-2. 東北文化学園の被害状況




■ 地震が後の様子か（11日）

■ 壁に倒壊されていたキャビネット（11日）



■ 落下し壊れた天井（11日）

13

4-2. 東北文化学園の被害状況(2)

(1) 死者数

学生	本人	1人
	関係者	7人
教職員等	本人	—
	家族	3人

(2) 家屋被害

全壊	112戸
半壊	120戸
一部損壊	148戸

(注) 資料は概数

(3) 原発被害

被災	31人
失踪等	35人

(注) 資料は概数

14

4-3. 初動（中庭避難後のアクション）

15時00分 【課長以下の職員】

- ✓ ケガ人、E/V関係者、被害概況、JR運行状況等の確認

15時15分 【暫定的災害対策本部設置】

- ✓ 16時業務終了を決定 → 退館時の施錠を徹底
- ✓ 翌日の出勤体制確認 → 出勤可能者のみで可
- ✓ 帰宅困難学生避難場所の決定 → 体育館に誘導

16時00分 【暫定的災害対策本部会議開催】

- ✓ 状況確認結果の報告 → 火災・ケガ人なし、電気・ガス停止
- ✓ 対応必要事項の列挙 → 安否確認、学事日程再編、式典関係
- ✓ 帰宅困難者支援内容の協議 → 食事・復所の提供

15

4-4. 業務再開の障害

(1) ライフラインの被害【復旧日】

電 気	3月14日(月)	1号機のみ4-28本に復旧
都市ガス	—	—
上 水 道	4月04日(月)	葛城が根からの供給あり復旧なし

(2) 情報収集・発信の被害

固定電話	予備電源・バッテリーにより日曜日まで利用可
携帯電話	安否確認により利用不可状態、バッテリー切れ
サーバー	地震の影響で故障（5-8までアクセス不可） ※別添にPC・サーバの状況が記載されています。

【教員】業務におけるPCへの依存度が高い！

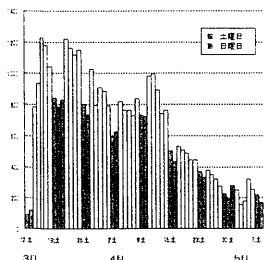
16

【補足】PCに依存する業務等

- 1) 教務関係
学籍処理、成績処理、履修登録、証明書発行、他
- 2) 学生支援関係
学生個人情報、奨学金関係、健康診断関係、就職関係、他
- 3) 入試・学生募集関係
志願者情報、入試結果処理、合否判定、他
- 4) 財務関係
学納金関係、会計処理、インターネットバンキング、他
- 5) 情報発信関係
ホームページ、メール、イントラネット、他

17

《参考》HPアクセス数



日付	アクセス数
3/1	1000
3/2	1200
3/3	1100
3/4	1000
3/5	900
3/6	800
3/7	700
3/8	600
3/9	500
3/10	400
3/11	300
3/12	200
3/13	100
3/14	1000

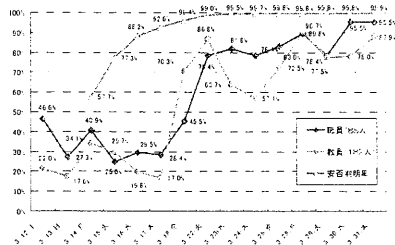
18



4-4. 業務再開の障害(2)

(3) 出勤者が限られる

教職員も被災者、交通機関遮断、ガソリン不足、他



19



4-5. 学事日程の変更

- a. 卒業式 中止 (予定: 3.17.本,18.金 → 3.14.月決定)
- b. 入試 延期 (予定: 3.22.火 → 3.14.月決定)
- c. 入学式 延期 (予定: 4.5.火 → 3.15.火決定 → 5.8日(金)実行)
- d. 校行事等 5月2日(月), 6日(金), 7日(土)に実施
- e. 授業開始 5月9日(月) (予定: 4.11.月 → 3.15.火決定)
- f. 授業回数 全15回確保 + 定期試験
- g. 夏季休業 お盆期間のみ (予定: 8.9.火~9.14.水 → 4.5.火決定)
- h. 学園祭 10月23日(日)の1日間に短縮

20



4-6. 被災学生支援

- a. 緊急奨学金(給付) 30万円, 20万円, 10万円
- b. 学費減免 全額免除, 半額免除, 30%免除
- c. 生活空間提供 学生会館の空き部屋提供
- d. アルバイト斡旋 Student JOBへの優先登用
- e. 心のケア 心のサポートチーム設置

21



4-7. その他の活動

- a. 地域住民への受水槽の開放
- b. 震災復興フォーラムの開催
- c. 震災復興のための提案募集
- d. 第九コンサートの開催



22



4-8. 4月から授業開始までの業務

- 安否確認等
 - 1) 在学生の安否確認
 - 2) 保護者の安否, 家屋等の被災状況確認
 - 3) 新入生の安否, 保護者, 家屋等の被災状況確認
- 学事日程関係
 - 4) 平成23年度学事日程の再構築
 - 5) 入学式実施の有無決定
- 学籍確定等
 - 6) 新入生の各種手続き, 各種相談対応
 - 7) 学籍簿の確定作業
 - 8) 在学生の就学支援(成績票の発送)
 - 9) 平成23年度3月卒業生の「学位記」「卒業証書」授与方法の確定
 - 10) 平成23年度3月卒業生の就職関連情報集約・支援

23



4-8. 4月から授業開始までの業務(2)

- 施設関係
 - 11) 建物, 電気, 設備関係の復旧計画と作業工程確認
 - 12) 建物への入館時間の設定
 - 13) 給水関係調整
 - 14) サーバ機器損傷によるWebメール, ホームページ機能の復旧と作業工程の確認
- 学生支援関係
 - 15) 心のサポート対策・体制構築
 - 16) 災害対策支援に係るボランティア活動への参加
 - 17) 学生就学支援のための基金の設立
 - 18) 支援必要学生の把握
 - 19) 緊急奨学金の給付
- その他
 - 20) 業務の平常化作業
 - 21) 学生募集活動

24



4-9. 財務インパクト

(1) 施設被害に関する支出

大学関係	1億1千万円
その他	7千万円
合 計	1億8千万円

(2) 授業料等特別措置制度に関する支出

学費等免除	3億1千万円
緊急奨学金	7千万円
合 計	3億8千万円

25



5. 東日本大震災を経験して

■ 自己認識したこと

- 1) 危機意識の希薄さ
- 2) 想定以上の被害
- 3) 「防災ハンドブック」の整備に留まる危機管理
- 4) 対策本部構成員の不在と出勤者不確定時の対応
- 5) 高等教育機関としての使命の遂行

26



5-2. 事業継続計画(BCP)の重要性

■ BCPの整備が必要な理由【私見】

- 1) 「安全確保と確認」のため
- 2) 「教育機会の保障/補償」のため
- 3) 様々なステークホルダーに対応するため
- 4) 復旧レベル(教育の質)は変えられないため
- 5) 復旧に2ヶ月以上かかる影響あり
- 6) 正しい知識を身に付けるため
- 7) 教育理念や大学憲章を反映させるため

27



6. 今後の課題

- 1) 授業時間中に被災した場合の対応
- 2) 通信環境の確保
- 3) 安否・被災状況の確認方法
- 4) PTSD(外傷後ストレス障害)
- 5) 勤怠処理
- 6) 原発問題
- 7) 組織づくり

28



皆様のご支援に 感謝いたします。

<http://www.tbgu.ac.jp>

29

